

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 8 月 1 日

所在地 山梨県中央市町之田 1 7 4 - 1
企業名 丸吉電機株式会社
中部支店・中部事業所
代表者 取締役専務執行役員 井上 一彦

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

電線やケーブルは再生可能エネルギー分野の普及・推進や豊かで持続可能なまちづくりなどさまざまな分野で欠かせないものとなっています。当社は電線やケーブルの販売及びハーネス加工を通じ、SDGs 達成に向け貢献して参ります。またワークライフバランスを重視しひとり一人の社員が働きがいを持ち、家族共々全員が幸せになれるような明るい会社を目指してまいります。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日：令和 7 年 8 月 1 日	
☑環境 □社会 □経済	環境マネジメントシステムの構築	現状、外部機関の認証規格無し ⇒ 2030 年までに ISO14001、エコアクション 21 等の外部機関による認証を最低 1 つ取得することを目指す。	2026 年 1 月に環境マネジメントシステムの国際規格である ISO14001:2015 の認証を取得。	(進捗率) 100%
□環境 ☑社会 ☑経済	継続した外国人技能実習生の採用	現状 4 名 ⇒2030 年 6 名	4 名の内、1 名は退社となったが、2026 年 7 月に新たに 4 名のベトナム人技能実習生を迎え、計 7 名が当社で執務している。	(進捗率) 117%
□環境 ☑社会 ☑経済	地場社会福祉協議会と連携した職場復帰を目指す方の雇用拡大	現状 1 名 ⇒2030 年 3 名	現状 1 名のまま。雇用拡大に向け、引き続き取り組んで行く。	(進捗率) 0%

2030 年の目指す姿

環境マネジメントシステムを構築し、環境への影響低減と環境保護に対する責任を果たしている姿を目指して参ります。また既に採用しておりますが外国人技能実習生の受け入れ、地場社会福祉協議会と連携した社会復帰を目指す方の雇用などを図り、ダイバーシティ経営も推進して参ります。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs 達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第 3 号）「SDGs 達成に向けた取組チェックリスト」（要件 2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs 達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の **3 側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。